

年間授業計画様式

千早高等学校 令和5年度 英語科 英語表現Ⅱ 年間授業計画

教科：英語 科目：英語表現Ⅱ 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～6組

教科担当者：富岡麻紀 池田真彩実、佐藤美帆、古畑直樹

使用教科書：(Revised POLESTAR English Expression II)

使用教材：(Revised POLESTAR English Expression II Workbook Standard / Listening Pilot Level 3)

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	Part1 Lesson3 受動態 Part1 Lesson4 分詞	受動態を使った表現様々な表現を習得し、運用することができる。 現在分詞・過去分詞の違いを認識し、分詞を用いた表現を活用することができる。	各項目の知識を正しく理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身に付けているか。 話すことにおいて、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度が養われたか。	9

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	Part4 Lesson1 I can write about my experiences. 中間考査 Review1	自分が今までもらった中で一番のプレゼントについてまとめた文章を書くことができる。 Part1 Lesson1-4までの内容を復習し、定着に繋げる。	モデルエッセイや授業内で習った内容から、適切な表現を用い、自らの思考を文章で表現することができるか。	9

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	Part1 Lesson5 比較表現	様々な比較表現を学び、色々な事柄を比較して表すことができる。	各項目の知識を正しく理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身に付けているか。	9
	Part1 Lesson6 関係詞	関係詞を使った表現を含んだ文章を理解し、使い分けることができる。	話すことにおいて、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度が養われたか。	

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	Part4 Lesson2 I can write about Japanese traditions and customs. 期末考査	日本の伝統や習慣についてまとめた文章で説明することができる。	モデルエッセイや授業内で 習った内容から、適切な表現 を用い、自らの思考を文章で 表現することができる か。	4

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	Lesson7 仮定法 Review2	仮定法を使った表現の概念を理解し、様々な表現を使って仮定の事柄を表すことができる。 Part1 Lesson5-7までの内容を復習し、定着に繋げる。	各項目の知識を正しく理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身に付けているか。 話すことにおいて、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度が養われたか。	9

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	Part4 Lesson3 I can write about imaginary situations.	仮定の事柄について仮定法を使って、まとまった文章を書くことができる。	モデルエッセイや授業内で習った内容から、適切な表現を用い、自らの思考を文章で表現することができるか。	9

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	Part2 Lesson1 I can talk about human relationships. Part2 Lesson2 I can talk about food and cooking.	家族、交友関係、恋愛・結婚などの人間関係を表す表現を学び、運用することができる。 注文の仕方や勧める表現などを学び、運用することができる。	各項目の知識を正しく理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身に付けているか。 話すことにおいて、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度が養われたか。	9

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	Part4 Lesson4 I can express my opinions in writing. 期末考査	自分の意見を文章にして、構造立ててEssay形式の文章を書くことができる。	モデルエッセイや授業内で習った内容から、適切な表現を用い、自らの思考を文章で表現することができるか。	8

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	Part2 Lesson3 I can talk about fashion and shopping. Part4 Lesson5 I can use comparisons to argue my point.	洋服などの買い物の場面での表現について学び、運用することができる。 2つの事柄を比較して、まとまった文章の中で自分の意見を述べるすることができる。	各項目の知識を正しく理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身に付けているか。 話すことにおいて、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度が養われたか。 モデルエッセイや授業内で習った内容から、適切な表現を用い、自らの思考を文章で表現することができるか。	9

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	卒業考査	一年間で学んだ知識・技能がしっかり定着している。		3

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				